

2025年3月27日

各位

会社名 フロンティア・マネジメント株式会社  
代表者名 代表取締役 社長執行役員（COO） 西田 明徳  
（コード番号：7038、東証プライム市場）  
問合せ先 経営管理・IR部長 木下 益方  
（TEL. 03-6862-8335）

## 東証プライム市場の上場維持基準の適合に向けた計画書

当社は、2024年12月31日時点において、東証プライム市場の上場維持基準に適合しない状態となったことから、下記のとおり、上場維持基準の適合に向けた計画書を作成しましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 当社の上場維持基準の適合状況及び計画期間

当社の2024年12月31日時点における東証プライム市場の上場維持基準への適合状況は、以下のとおりとなっており、「流通株式時価総額」については基準に適合していません。

当社は、流通株式時価総額について、2026年12月末までに上場維持基準に適合するため、下記および別紙の通り各種取組を進めてまいります。

	株主数	流通株式数	流通株式時価総額	流通株式比率
当社の状況 (基準日時点)	4,974人	69,287単位	67億円	58.9%
上場維持基準	800人	20,000単位	100億円	35.0%
計画期間			2026年12月末	

※当社の適合状況は、東京証券取引所が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

#### 2. 上場維持基準の適合に向けた取組の基本方針、課題及び取組内容

流通株式時価総額100億円以上の実現に向けて、まずは収益性改善による親会社株主に帰属する当期純利益の最大化に取り組みます。また、市場との対話の機会を充実させ、当社の人的資本に基づく事業成長性の発信を通じてPERの向上も並行して働きかけてまいります。

親会社株主に帰属する当期純利益の最大化につきましては、ハンズオン経営執行支援、製造業系の包括業務変革型支援、ならびにM&A事業の回復等、堅調なオーガニック成長により利益を増進してまいります。また、当社ソリューションの更なる成長に資する事業群へのM&A及びロールアップ投資を適正なレバレッジの活用下で推進し、株主価値を高めてまいります。

PERの向上につきましては、機関投資家とのIR・SRミーティングの充実、IR開示内容の充実を通じて、当社の事業成長性をより正しく評価いただける働きかけを行ってまいります。

詳細につきましては、添付した「東証プライム市場の上場維持基準の適合に向けた計画書」に記載のとおりです。

以上



# 東証プライム市場の上場維持基準の 適合に向けた計画書

2025年3月27日

フロンティア・マネジメント株式会社

東証プライム市場：7038

---

## 当社の上場維持基準の適合状況及び計画期間

当社の2024年12月31日（基準日）時点におけるプライム市場の上場維持基準への適合状況は下記の表の通りです。  
上場維持基準6項目のうち5項目は満たしているものの、「流通株式時価総額」が67億円と基準（100億円以上）を充たしておりません。  
当社は、流通株式時価総額の基準に関し、2026年12月末までに上場維持基準を充たすため、各種取組みを進めて参ります。

	株主数	流通株式数	流通株式 時価総額	流通株式 比率
当社の状況 (基準日時点)	4,974人	69,287単位	67億円	58.9%
上場維持基準	800人	20,000単位	100億円	35.0%
基準未達項目			○	

※当社の適合状況は、東京証券取引所が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

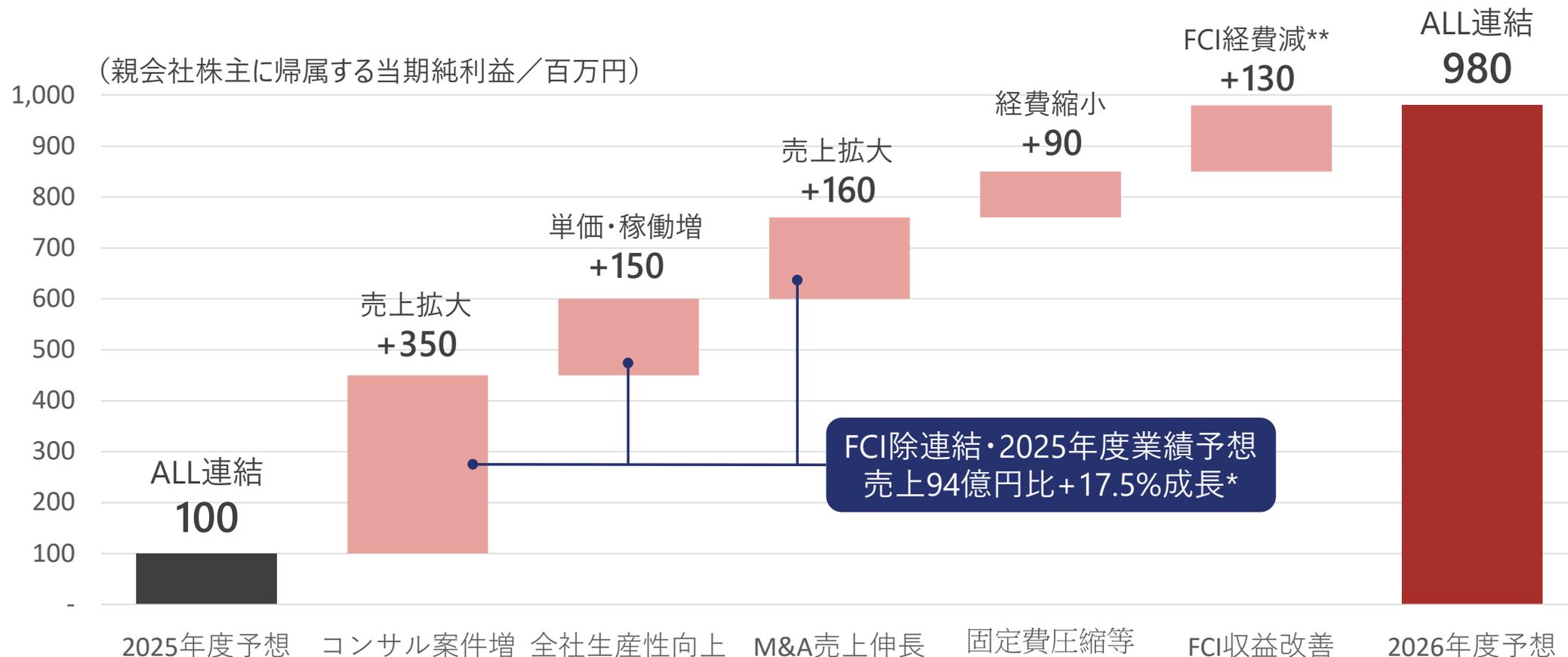
## 上場維持基準の適合に向けた取組方針

流通株式時価総額100億円以上の実現に向けて、まずは収益性改善による当期純利益の最大化、EPSの最大化に取り組む。また、市場対話機会を充実させ、当社の人的資本に基づく事業成長性の発信を通じてPERの向上も並行して働きかけを行う。



# 1. オーガニック成長による業績伸長見込み

コンサルティング及びM&A支援の成長及び生産性向上、ならびに投資子会社フロンティア・キャピタル(株) (以下「FCI」) の収益改善等により、税引後当期純利益の拡大を見込む。

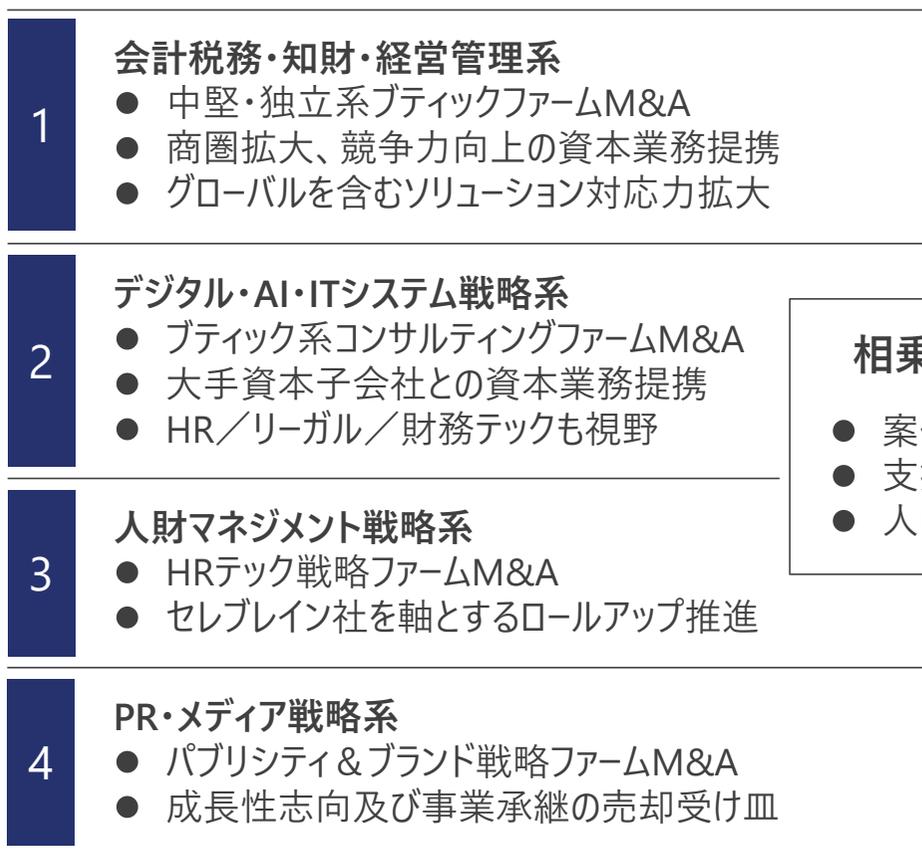


\*売上増加等に伴う人件費及び変動費控除後の税引後貢献利益 \*\*FCI 2025年度の一過性取引費用減少分を計上

## 2. 戦略的M&Aの推進

適正なレバレッジを活用し、株主価値の拡大貢献する事業（群）を当社グループに組み入れ、EPSのさらなる引き上げを図る。

### 主たるM&A対象領域



### 既存ソリューション



### 提供価値の増幅



### 3. IR・SRを含む株主還元策の拡充

FCI除連結ベースの親会社株主に帰属する当期純利益に対する配当性向40%を維持しつつ、投資家説明と株主優待の充実を図る。

#### 配当性向

親会社株主帰属 当期純利益 (FCI除連結)



40%

- フロンティア・キャピタル (FCI) の損益や投資有価証券評価損等のキャッシュの移動を伴わない損益の影響を控除した、資金的裏付けのある損益を基に配当額を決定

#### 投資家説明対応等の推進

機関  
投資家

機関投資家 IRミーティング実施 毎四半期

機関投資家 One on oneミーティング実施

英語による情報開示義務化への対応

サステナビリティ、DE&I推進への取組み

個人  
投資家

リアルまたはオンラインによる会社説明会開催

株主優待制度の充実



**FRONTIER  
MANAGEMENT  
INC.**

© 2025 Frontier Management Inc.